

# みたけ夢だより

10月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

## 中学生と一緒に

校長 長尾 晴美



運動するには気持ちのよい季節になりました。

10月は本校の第41回運動会が、そして横浜市立小学校全ての6年生が参加する体育大会が、日産スタジアムで開催されます。運動に親しみ、仲間とのさらなる絆を深める機会にしてほしいです。

市の大会では、全員参加の競技や演技以外にも、代表選手が出場する種目として100㍍走やリレー、走り幅跳びがあるため、本校では朝練習日を設定しました。練習のときに陸上競技部の生徒の力を貸していただけませんか、みたけ台中学校に相談したところ、顧問の先生の協力を得て中学生と一緒に練習に参加してくれることになりました。ストレッチからウォーミングアップ、そして基本の動きなど、次々に声をかけてくれる姿は頼もしく、なんてありがたい時間なのだろうと感じました。先輩に教わる機会をもてたことは、技術的な面だけではなく、先輩たちの陸上競技への熱い思いにも触れる時間になりました。陸上の100㍍走で10秒の壁を越えた桐生祥秀選手は、中学生の時から陸上競技を始めたそうです。今回中学生のみなさんと記録にチャレンジした練習の時間は、小中の壁を越えたつなぎりになりました。朝早くからの応援を本当にありがとうございました。

今月30日のみたけ台中学校オープンスクールには、今度は6年生全員が参加をさせていただきます。中学校の授業の様子を見たり、実際に部活動体験をしたりする機会を、6年生は楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

みたけ台中学校と一緒に取り組んでいることに「横浜子ども会議」があります。いじめを自らの問題と受け止めて解決を目指す全市立小中学校が参加する会議で、今年で5回目になります。みたけ台中、鉄小、みたけ台小の三校（みたけ台中学校ブロック）の代表児童生徒による話し合い、青葉区役所での区全体での話し合いを経て、本校学校代表の6年生の喜多川さんが、9月11日の全校朝会で会議の内容を報告しました。各クラスで具体的な取り組みにつなげていこうと、「あいさつ」や「友達のよいところみつけ」等について全校の児童に分かりやすく発信しました。小中9年間の流れの中で、中学生と一緒にやって行う活動を、これからも大切にしていきたいです。

